

1 月 度 例会 個人 山 行 報 告 書		報告者	津田 廣一	参加 メンバー	CL : 塚本 SL : 青山、岡田 (晋) 岡田 (吉)、佐溝、浜島、 不破、渡辺 (勝)、渡辺 (育)、 白井、竹内、油井、岩崎、 青木、三矢、青柳、深津
		報告日	1 / 15		
山 域	南信州	山行日	1 1 年 1 月 5 日 (水)		津田
山 名	卯月山 (1101.6m)		日帰り		
山行目的	干支山登山		コースタイム (天候 : 天気図記号)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

1/2.5 万地形図 : 上久堅

1/5 晴れ
7:20 刈谷発
9:50 公民館前P着
10:10 公民館前P出発
10:50 一本
11:20 卯月山山頂
11:20 卯年年賀式宴
~12:10 山頂出発
12:50 公民館前P下山
13:30 殿岡温泉 湯~眠着
14:30 昼食・宴会
15:30 湯~眠(ユ-ミン)発
18:00 刈谷着、解散

←山頂での大宴会
卯月山 とそ酌み交す
頂きは おさかなこれに
はやと瓜漬



〈山行報告〉 恒例となった干支登山。喜び勇んで参加と決めた。5 時半に家を出るとまだ星明かりの中、吐く息も白く駅へ向かう。刈谷へ 7 時少し前に到着すると、バスが少々遅れるとの事。新年あいさつ、年末合宿の差し入れお礼、雑談を交わしている内にバスが到着。早速に乗り込んで出発。天気も上々で、車中でも会話が弾む。登山口に近づくと、手作りの紙の標識が貼ってある。通常登山口より、更に入った所 (公民館らしき建物あり) まで入ってもらい、登山準備。全員写真を撮ってからスタート。いきなりの急登にもめげず、18 人の老老男女が元気に登りだす。「ペースが速すぎるぞ!」の声も無視状態。一寸、道を間違えてペースが落ち着いた所で変チクリンな石標? (池 鮒 大明神碑との事) に出くわす。入山禁止 (松茸山らしい) の山道を、ワイワイと賑やかに登る。気温が低いせいか、低山ではあるが、汗もかく事なく快適だ。山道途中で広い場所がないが、40 分ぐらい経って小休止。まだまだ元気ではあるが、好みの行動食を食したり、おすそわけしたり・・・。やがて、茨が出てくる様になり、チクチクと痛い。もっといい道ない? と、少し戻り別の登り易そうな所を探す者も・・・今更戻るのも・・・と、私は、強引に強硬突破を図る。合流してみると、無理しない方が少し早かった様だ。頂上近くになると、まだ山道に雪が残っている。直下の急登を登りきると頂上に到着。全員で記念写真。日当たりのいい広い場所まで少し下って、今年の安全登山も祈って“空”の一升瓶を開け、全員で乾杯!

しばし、日本酒を酌み交わし歓談する。ほろ酔い気分ながら、無事下山。《フリースペース》
天然の殿岡温泉“湯~眠(ユ-ミン)”で汗を流し、昼食を食しながら 2 回目の乾杯。親睦を十二分に深めて、帰りのバスに乗る。計画通り 18 時に刈谷へ着いて解散となった。本当に楽しい有意義な 1 日に感謝!
卯月山 今年の干支の 初登山 いばらの道も 抜ければたのし
年男 三人揃い 卯月山 今年の運勢 吉かれと祈る (歌は油井作)



確認
(リーダー)
塚
11/01/16
本
作成
(報告者)
津
11/01/15
田

〈リーダー所見〉
新年干支登山も 8 回目を迎え、心配していた天候も登山日和となり、卯月山を無事登り終えた事は、メンバー全員の心掛けと協力の賜ものであった。有難うございました。今年も良い年であると共に全員で山に登りましょう



2011 卯月山山頂にて
卯月山 雪をかむりて 白ウサギ
初春登る 樅のニクメン (18 人)